



れいわ新選組 **小林 透**
市長の16年間の成果は 29



問市長に就任して以来、16年の間、川越市のトップリーダーとして、市民のために、暮らしやすく、満足のいく結果を実現できたのか伺う。

答市長 これまでの16年にわたり、市民重視の考えの下、全力で市政運営にまい進し、おおむね市民の負託に応えられているものと考えている。

今後も、任期である令和7年2月7日までは、市長として、全力で市政を運営していくので、議員をはじめとした市民の皆さまの協力をお願いしたい。

問市長4期（16年）の政策



政策フォーラム **山木 綾子**
大規模地震とその被害！ 30



問今後、起こり得るであろう大規模地震の被害について伺う。

答危機管理監 埼玉県が平成24年度から25年度にかけて実施した埼玉県地震被害想定調査において想定された五つの地震のうち、本市に最も大きな被害をもたらすことが予想されている関東平野北西縁断層帯地震では、この地震の規模および発生した場合の本市の被害想定は、最大震度が7、建物被害が約1万2500件、死者が最大で約200名、負傷者が最大で約1600名、地震発生から1日経過後の避難者が約1万8千名、帰宅困難者が約4万7400名となっている。

問災害対策

議会情報

川越市議会に関する情報をお知らせします。

タブレットの利用に関する勉強会

8月28日、市役所7階の第1・第5委員会室において、全議員を対象として、タブレットの利用に関する勉強会を実施しました。勉強会では、市議会で導入しているアプリ（LINEWORKS、SideBooks）の操作方法の確認の他、災害発生を想定した安否確認や被害状況の報告等の演習を行いました。タブレットは本会議や委員会以外でも、このようにさまざまな形で活用しています。



研修を受ける議員の様子

議場コンサート

9月2日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。

今回は、元宝塚歌劇団男役で歌手、女優として活動されている輝城みつるさんにより、『いのちの名前』『枯葉』『Everything』の3曲を歌唱していただき、議場を盛り上げていただきました。



議場で歌唱した輝城みつるさん

編集後記

温暖化の影響か、秋を感じる日が年々貴重になりつつある今日この頃、皆さまいかががお過ごしでしょうか。さて、川越市議会では、毎年9月定例会において前年度の決算審議が行われ、予算目的に沿った効率的・効果的な予算執行がされたのかを審議しており、今議会でも、令和5年度決算を中心に、活発な審議が行われました。広報紙編集委員会では、今後も紙面の充実を図り、より分かりやすく、伝わる紙面作りに努めてまいります。（川口 啓介）